

岡本 幹男 議員

防災対策の推進を

問 袋井市医療救護体制に聖隷袋井市民病院を二次救護所として設置する考えはないか。

答 現在の体制は平成25年度に検討され、随時見直しを行っている。災害時には、多くの負傷者が出てくるのが想定されることから二次救護所の必要性を感じている。耐震性の問題はあがるが、これだけの施設規模を誇る病院であり、再度内容の検討をしていきたい。

産業・商業振興策を

問 小笠山山麓開発への企業誘致はいつに進めていくか。

答 数社と情報交換を行っており、製造業の1社から進出申書の提出を受け、建設する工場建屋の規模や、進出時期など検討を進めている。



聖隷袋井市民病院

浅羽中学校の建て替えは

問 浅羽中学校の建て替えの基本設計の内容はどうか。

答 2020年度から3年間かけて建て替えを行う。中校舎と南校舎は2棟を1棟に集約し3階建てとし、普通教室、職員室、図書室、コンピューター室や地域交流室を配置する。北校舎は大規模改修とし、音楽室など特別教室のみ配置し、格技場は建て替えを行う。

袋井市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等の特例に関する条例を制定しました

2月定例会最終日の3月22日、袋井市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等の特例に関する条例を議員提出議案として本会議に上程し、全員賛成で可決、平成31年4月1日に施行しました。

議員が、疾病その他の理由により市議会の会議を長期間欠席した場合の欠席期間に応じた議員報酬の減額割合を下のとおり定めました。

さらに、期末手当の基準日（6月1日、12月1日）の6カ月前の期間に、議員報酬を減額された月がある場合の期末手当について、その減額割合に応じて減額することを定めています。

なお、公務上の災害や出産等については、この条例の適用除外とすることとしています。また、疑義が生じたときは、議長が議会運営委員会に諮って決定することとしています。

| 欠席期間 | 減額割合 |
|--------------------|----------|
| 90日を超え180日以下であるとき | 100分の30 |
| 180日を超え365日以下であるとき | 100分の50 |
| 365日を超えるとき | 100分の100 |

あなたも本会議・委員会を傍聴してみませんか

本会議や常任委員会などの会議は公開されており、どなたでも傍聴することができます。

事前申込は必要ありませんので、会議当日、市役所5階の議会事務局で受付を行い、傍聴席にお入りください。

なお、本会議・委員会は進行により日程などを変更する場合もありますので、あらかじめ議会事務局へお問い合わせください。

〈定員〉本会議68人 委員会7人